



3/30 みちのく民俗村で楽しむ桃の節句 旧暦のひなまつり

旧暦で年中行事を楽しむみちのく民俗村で、ひなまつりが始まりました。

古民家のあちこちに昭和初期のひな飾りやショーケース入りのひな人形などが並べられ、いつもとは違う雰囲気。初日は特別に甘酒とあらわれが振る舞われ、来場者は暖を取りながら愛らしい姿に目を細めていました。ひなまつりは4月29日(火・祝)まで開催されます。



4/9 今年もさくら色に染まる季節が到来 北上展勝地さくらまつり開幕

北上展勝地さくらまつりは、4月29日(火・祝)までの日程で開催しています。

開催式には来賓など関係者が出席。同まつり実行委員会の八重樫守会長は「夜に開催するイベントを増やした。今年はつぼみ、開花、満開、花吹雪と一連の眺めを楽しんでもらえるのではないかとあいさつ。たちばなこども園、川岸保育園の園児による歌やダンス、パルーンリリースで開催式に花を添えました。

3/26 武道の盛り上がり期待

北上市民武道館開館

北上駅西口柔剣道場等土地活用事業の一環として整備を進めてきた北上市民武道館が完成し、オープニングイベントが開催されました。

記念演舞では、弓道、空手、剣道、柔道の各団体が演武を披露。演武を披露した北上市空手道連盟の駒井風香さん(南小5年)と後藤悠花さん(黒沢尻北小5年)は「広くて明るい場所です。いっぱい練習したい」と声を弾ませました。



4/5 県指定有形文化財修理後初公開

特別展「北奥の慶派仏像」

県指定有形文化財である木造釈迦三尊坐像の脇侍の解体修理の完成を記念し、特別展『北奥の慶派仏像 奥六郡にきた鎌倉時代仏師』が始まりました。

同特別展では、木造釈迦三尊坐像の展示や釈迦如来坐像のX線CT調査による同坐像の内部も解説。来場した千葉和弘さん(花巻市・53歳)は「仏像を間近に見たのは初めてで、きれいだった」と見入っていました。同展は5月25日(日)まで開催されます。



まちの話題

市内の話題を紹介



4/2

展勝地公園にポケモンの世界が広がる

「イシツブテ公園 in きたかみ」が開園

岩手県と株式会社ポケモンの連携協定に基づいた「ポケモンローカルActs」の取り組みの一環として、展勝地公園内に「イシツブテ公園 in きたかみ」がオープンしました。開園式には県や市、株式会社ポケモンの関係者が出席。テープカットで開園を祝いました。

公園には、いわて応援ポケモンのイシツブテをはじめ、5種類のいわタイプのポケモンをモチーフにした遊具が整備されています。さらに、公園のすぐ隣には、市内2カ所目となるポケモンマンホール「ポケふ



た」も設置。開園後、多くの子どもたちが遊び始め、姉妹で来場した工藤陽菜さん(二子小3年)と月雛さん(同1年)は「楽しかった! 北上市にイシツブテ公園ができてうれしい」と声を弾ませていました。



3/19 いわてみんなのうた大合唱

たちばなこども園でNHKロケ

NHK盛岡放送局では、市内在住のアンダーパス^{アンダーパス}が歌う「たたりら」を、県内の園児が歌う様子が放送されています。4月に登場したのは、たちばなこども園。その収録が同園で行われました。

園児たちは元気に『いわてみんなのうた「たたりら」北上バージョン』を歌っていました。収録された模様は、インターネット配信の「NHKプラス」で視聴することができます。

3/15 ありがとう 更木幼稚園

更木幼稚園開園式

更木幼稚園の開園式は、同園で開催されました。園児や地域関係者ら約60人が出席。地域と教育環境の充実を図った60年を振り返りました。

最後の園児となった南部千桜ちゃん(6歳)、川村莉桜菜ちゃん(同)、澤田匠永君(4歳)は、「泥棒警察ごっこや鬼ごっこが楽しかった」と発表。園長から園旗を船田教育長に返納し、60年の歴史に幕を閉じました。

